

中央公民館

美田川ホタル観察会

6月4日(金) 美田川沿いの竹林付近で親子ホタル観察会を行いました。

「西ノ島のホタルについて知り、ふるさとを愛する心をはぐくむ」を目的としたイベントに町内の親子23名が参加しました。

講師に三角眞美子さんを迎え、ゲンジボタルとヒメボタルの特徴の違い、光り方、エサについて学び、その後現地へ行き観察しました。

なかにはホタルに詳しい子どもがおり、エサのカワニナの写真をじっくり見ていました。



▲興味津々で資料に食いつく小学生

当日は雨上がりの絶好の観察日和で、ぼーっとゆっくり発光しながら飛び交うゲンジボタルを、子ども達は「見つけた!」とはしゃぎながら楽しみました。

さらには、希望者のみヒメボタルが群棲する由良比女神社に移動して観察をし、ゲンジボタルとの発光の違いを皆で体感しました。

たくさんさんのホタルが身近に生息していることを知ってもらい、今後も気軽に観察に出かけていただけたら嬉しいです。

しまっこ広場

サンキャッチャーづくり

6月5日(土) しまっこ広場でサンキャッチャー作りを行いました。

太陽の光を浴び、きれいな光と癒しの空間をもたらすサンキャッチャーを、想像を目一杯膨らませ、友達同士で話し合いながら工作に取り組みました。

子どもたちはペットボトルを切る作業やどんな色を塗るかなど慣れない作業に苦戦しながらも、自分たちの個性を存分に生かした作品を作ることがで

きました。最後には出来上がった作品をみんなで鑑賞し、それぞれ感想を言い合う姿も垣間見ることができました。



▲工作に夢中になる子どもたち

ふるさと子ども体験隊

魚釣り体験しよう

6月26日(土) 今回のふるさと子ども体験隊は「魚釣りを体験しよう!」と題し、児童16名とその家族、ボランティアを含め総勢36名で浦ノ谷岸壁で竹竿釣りを体験しました。



▲おっきいでしょ!

当日は天候に恵まれ、澄んだ青空の下で講師の口村光房さん指導の下、竹竿を使って魚釣りをしました。最初に竹竿を扱う上での注意点を教えてもらい、救命胴衣を着て魚釣りをスタート。



▲親子で楽しくコミュニケーション

クロヤ(メジナ)やボッカ(カサゴ)、メバル等たくさんのお魚を釣ることが出来ました。子どもたちが保護者やボランティアの方に教えてもらいながら四苦八苦しつつも、魚釣りに没頭する姿が印象的でした。



▲見て!見て!釣れたよ!

こんにちは！浦郷警察署です。今月は、「防災意識の高揚」についてです。

初夏から秋にかけては台風や前線の影響で、大雨、洪水、暴風による自然災害が発生しやすい季節となります。

全国では、台風や前線による大雨によって、崖崩れや土石流、川の氾濫などが発生し、人々の命が脅かされるような自然災害が毎年のように発生しています。



日頃の備えとして…

気象情報を知りましょう

ラジオやテレビ等で最新の気象情報入手しましょう。



非常持出品を準備しましょう

飲料水、非常食、生活必需品など必要な物を事前に準備しておきましょう。



また、実際に災害発生した際には迅速な避難行動が求められます。
以下の点に気をつけましょう。



▶情報収集が大切です

- ・自治体から出される避難情報（警戒レベル）に注意しましょう。
- ・平素から気象情報などを理解しましょう。

▶避難行動について

- ・自分の住んでる地域の避難所、経路を事前に確認しましょう。
- ・避難所に行くだけが避難行動ではありません。
安全な建物への避難、高所（2階）への避難も避難行動になります。

▶コロナウイルス感染症対策

- ・避難所では「3つの密」が形成される可能性があります。
マスクの着用、手洗い・うがい、せきエチケットを心がけましょう。

「災害は忘れた頃にやってくる」と言われており、決して油断はできません。

災害が発生した際は、冷静な行動がとれるよう、皆さん一人一人が、日頃から防災に関心を持ち、普段から家庭や職場で防災について話し合い、万が一に備えた準備を怠らないようお願いします。